

## 放課後児童対策事業

### ①抱えていた課題

共働き世帯の増加に伴い、放課後や休日を家庭で1人で過ごす子ども達が増加傾向にあります。行政側からもそういった家庭の子どもたちに対する支援策として、放課後児童対策事業を実施しています。昨今の新型コロナウイルス感染症への対応のため、負荷はコロナ禍前に比べ増加しており設備修繕や備品購入に係る市の予算では賄いきれず、十分な支援ができていないのが課題となっています。

### ②課題に対する取組み

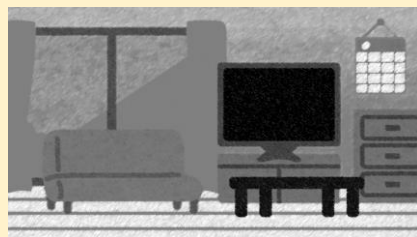
泉佐野市立小学校の教室等を活用して、平日の放課後、土曜日及び長期休業日において、保護者が就労等の理由により昼間家庭にいない子どもたちに対し、家庭に代わる生活の場を提供しています。こども達の居場所を作り学習や遊びの機会を作るとともに、保護者の方が安心して働ける環境づくりに取り組んでいます。

共働き世帯の増加

日中は保護者が不在にしがちの家庭の増加

一人にならずに学校で仲間と楽しそうに過ごす子ども達

安心して働くことができる共働きの保護者



### ③目指している将来像

子ども達の居場所を提供し、適切な遊びや指導を行い、児童の健全な育成を図るとともに、保護者が安心して仕事と子育ての両立ができるよう支援することを目標としています。

保護者不在対応

平日放課後土曜日

児童の健全な育成

保護者の仕事と子育ての両立

### ④企業様に向けたメッセージ

共働き世帯の増加に伴い、放課後児童対策に係るニーズが増えております。加えて、企業様にとっても、ダイバーシティへの対応や優秀な人材、働き手の確保は課題となっているかと思いますが、泉佐野市では、行政側でもこの課題に対応していくべく積極的に取り組んでいます。まずは子ども達を一人ぼっちにさせない居場所創りや環境整備を行い、保護者が安心して働ける環境整備に繋げ、相乗効果を生み出すことを目指していますが、まだまだ十分な支援が出来ていないのが現状です。放課後児童対策にも目を向けていただき、社会の共通課題と捉え、本取組みにご賛同頂ける企業様からも是非支援を宜しく申し上げます。